

## MSCI及びS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、世界産業分類基準（GICS®）の電気通信サービス・セクターを2018年に変更する可能性に関する相談を発表

ニューヨーク、2017年7月11日：世界有数の投資意思決定サポート・ツール・プロバイダーの1つである MSCI インクと、世界有数の金融市場指数プロバイダーの1つである S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、世界産業分類基準（GICS）構成内の電気通信サービス・セクターを 2018 年に変更する可能性に関して、投資コミュニティのメンバーと相談することを決定しました。

今回の見直しは、GICS 構成が引き続き世界の株式市場を適切に表し、これにより資産保有者やアセット・マネージャー、投資リサーチ・スペシャリストが業種ごとに一貫性のある比較を行えるようにすることを意図しています。変更の可能性としては、既存の GICS セクター、産業グループ、及び産業サブグループの名称変更や、新たな産業グループ、2つの産業、及び1つの産業サブグループの創設などが挙げられます。

今回の相談は2017年7月11日に始まり、2017年9月29日に終了します。GICS構成の変更があれば、2017年11月までに発表される予定です。今回の相談により、GICS構成が変更される可能性があります。変更されない可能性もあります。

### 主な提案

相談資料に記載されている主な提案は、コミュニケーション・サービス・セクターを創設することです。提案では、このセクターは現在の電気通信サービス・セクター、メディア産業グループ、及びソフトウェア・サービス産業グループ内の特定企業から構成されます。

今回の相談資料については、MSCIのウェブサイト [www.msci.com/gics](http://www.msci.com/gics) でご覧いただけます。

今回の相談資料については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト <http://www.spindices.com/resource-center/index-policies> でご覧いただけます。

GICSの詳しい説明については、MSCIのウェブサイト [www.msci.com](http://www.msci.com)、またはS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト [www.spdji.com](http://www.spdji.com) を参照ください。

### 相談の方法

今回の相談に参加するには3つの選択肢があります。

- オンライン調査を通じた相談  
[www.surveymonkey.com/r/SPDJI-GICS-2017](http://www.surveymonkey.com/r/SPDJI-GICS-2017)

- 電話による相談

MSCI:

南北アメリカ顧客サービス : 1.888.588.4567 (通話料無料) または +1.212.804.3901

EMEA 顧客サービス : +44.20.7618.2222

アジア太平洋顧客サービス : +852.2844.9333

- 電子メールによる相談 (次のメールアドレスのいずれかにお問い合わせください)

MSCI : [clientservice@msci.com](mailto:clientservice@msci.com)

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス : [spgics@spglobal.com](mailto:spgics@spglobal.com)、または  
[index\\_services@spglobal.com](mailto:index_services@spglobal.com)

ご質問に関しては、以下の電子メールアドレスのいずれかにお問い合わせください：  
[clientservice@msci.com](mailto:clientservice@msci.com)、[services@spglobal.com](mailto:services@spglobal.com)、[spgics@spglobal.com](mailto:spgics@spglobal.com)

または貴社のMSCIあるいはS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのアカウント・マネージャーか、担当者にお問い合わせください。

以上

## MSCIについて、

世界有数の投資家は 40 年以上にわたり、MSCI のリサーチ・ベースの指数や分析を利用し、ポートフォリオの構築・管理に役立っています。お客様は、ポートフォリオのパフォーマンス及びリスクの要因や、幅広い資産クラスのカバレッジ、革新的なリサーチなどについての奥深い洞察に関して、弊社の提案に頼っています。

弊社の商品やサービスのラインアップには、指数や分析モデル、データ、不動産ベンチマーク、環境・社会・ガバナンス (ESG) リサーチなどが含まれます。

直近の P&I ランキングによると、MSCI は、マネー・マネージャーの上位 100 社の内、97 社にサービスを提供しています。

詳しい情報については、[www.msci.com](http://www.msci.com) をご覧ください。

## 報道関係のお問い合わせ

MSCI PR

PR@msci.com

## MSCIグローバル顧客サービス

EMEA 顧客サービス

+ 44 20 7618.2222

南北アメリカ顧客サービス

1 888 588 4567 (通話料金無料)

アジア太平洋顧客サービス

+ 852 2844 9333

**S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスについて**

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、**S&P 500®**及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。1,000,000 超の指数や、革新的で透明性のあるソリューションを120年以上にわたり構築してきたことにより、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、投資家が市場を測定し、売買する方法を定義しています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、**S&P グローバル (NYSE: SPGI)** のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、[www.spdji.com](http://www.spdji.com)をご覧ください。

**詳しい情報について：**David Blitzer、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**、ニューヨーク +1.212.438.3907[david.blitzer@spglobal.com](mailto:david.blitzer@spglobal.com)Soogyung Jordan、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス (コミュニケーション部門)**、ニューヨーク +1.212.438.2297[soogyung.jordan@spglobal.com](mailto:soogyung.jordan@spglobal.com)**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数サービス**[index\\_services@spglobal.com](mailto:index_services@spglobal.com)**留意事項及び免責事項**

本資料は、MSCI及び**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスLLC**が情報提供のみを目的に作成したものです。ここに含まれる情報（全てのテキスト、データ、グラフ、チャート（以下、総称して「本情報」という）を含むがこれに限定されない）の全ては、MSCI、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**、またはこれらの各関連会社の財産です。MSCI及び**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**からの事前の書面による許可なしに、本情報の全てまたは一部を複製あるいは再発信することはできません。

ここに記載されている提案または代替案は、MSCI、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**、または**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**の関連会社であるスタンダード&プアーズ・フィナンシャル・サービ

シズLLC（以下、「S&P」という）により採用されているものではなく、当該当事者により、これらの提案または代替案の全てまたは一部が検討される、あるいは採用される保証は一切ありません。

本情報は、派生物を作成する、またはその他のデータあるいは情報を検証する、若しくは修正するために使用されることはありません。例えば（ただし、これらに限定されない）、本情報は、指数、データベース、リスクモデル、分析、ソフトウェアを作成するために使用されることはありません。また、証券、ポートフォリオ、金融商品、あるいは本情報を利用する、若しくは本情報に基づく、リンクする、連動する、または本情報から派生するその他の投資ビークルの発行、提供、提案、管理、販売に関連して、本情報を使用することはありません。

本情報のユーザーは、ユーザーが本情報を利用すること、または本情報の利用を認めることに伴う全てのリスクを負うものとします。MSCI、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス、S&P、またはこれらの各関連会社は、本情報（またはその使用により得られる結果）に関して明示的または黙示的であろうと一切の表明または保証を行わないものとします。適用法令により認められる最大限まで、MSCI、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス、S&P、及びこれらの各関連会社は、本情報のいかなる部分に関しても、全ての黙示的保証（特定の目的のための独自性、正確性、適時性、非侵害、完全性、市場性、及び適切性の黙示的保証を含むがこれに限定されない）を明示的に拒否します。

上記のいかなるものも制限することなく、上記の適用法令により認められる最大限まで、MSCI、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス、S&P、またはこれらの各関連会社は、直接的、間接的、特別、懲罰的、結果的（逸失利益を含む）損害、またはその他の損害に対して、たとえ当該損失の可能性について通知されていたとしても、本情報のいかなるものに関しても責任を負いません。

過去の情報、データ、または分析を含んでいる情報は、将来のパフォーマンス、分析、予測、または予想の指標あるいは保証として見なされるべきではありません。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

いかなる情報も証券、金融商品、または投資ビークルを売却するための提案（または購入するための提案の勧誘）を目的とするものではありません。

本情報は、発行体、証券、金融商品、または取引戦略を推奨、推薦、承認するものではなく、それらに関する意見を述べるものでもありません。本情報は、投資判断を行うための投資助言または推奨を目的とするものではなく、そうした目的のために本情報を利用すべきではありません。

世界産業分類基準（GICS）はMSCIとS&Pが開発したものであり、MSCIとS&Pの独占的な財産です。「世界産業分類基準（GICS）」はMSCIとS&Pのサービス・マークです。